



流 福 審 第 5 号
平成 2 9 年 1 月 1 6 日

流山市長 井崎 義治 様

流山市福祉施策審議会
会長 小島 富美



第 3 期流山市地域福祉計画の策定について（答申）

平成 2 8 年 1 0 月 3 日付け流社第 2 4 5 号で諮問のあった、第 3 期流山市地域福祉計画の策定について審議した結果、下記のとおり答申します。

記

第 3 期流山市地域福祉計画について審議した結果、別添「第 3 期流山市地域福祉計画(案)」を成案とすることを了承します。

なお、計画の推進にあたっては、次の意見を申し添えます。

- 1 地域福祉の向上のためには、「自助」「共助」「公助」という視点に基づいて、地域に関わるすべての人・団体・事業所・行政が福祉の担い手となって、地域での助け合い・支え合い活動が活発化していくことが必要です。市民にとって福祉活動が身近なものとなるよう、地域福祉の重要性についてより一層、普及・啓発に努めてください。
- 2 本計画の着実な推進に努められるとともに、本計画の進捗状況の把握・点検・評価を行い、必要に応じて見直しを行ってください。
- 3 「流山市高齢者支援計画」、「流山市障害者計画・流山市障害福祉計画」及び「子どもをみんなで育む計画～流山市子ども・子育て支援総合計画～」等の個別計画に関しては、流山市地域福祉計画の基本理念に基づき策定に努めてください。